

準夜排雪作業仕様書（案）

（適用範囲）

第1条 本仕様書は、除排雪業務委託共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）第10条に定める排雪作業の内、準夜時間帯の排雪作業（以下「準夜排雪」という。）に関して必要な事項を定めたものである。

（準夜排雪）

第2条 準夜排雪は、交通量の多い日中時間帯の運搬排雪作業を避けることで、作業を安全かつ効率的に行い、早期に交通障害を解消することを目的として実施するものである。

2 準夜排雪は、原則として午後8時から午前0時までの時間帯に集中的に実施する運搬排雪作業をいう。

3 準夜排雪は、短期間での交通障害の解消が困難な場合には、他地域（大曲地域にあっては、他工区を含む）の除排雪業務を受託する者へ応援協力を要請し、横断的な施工により早期解消することを妨げない。

（作業内容）

第3条 準夜排雪を実施する路線は、主要幹線を原則とし、発注者と受注者が予め協議の上、選定する。

2 受注者は、準夜排雪を実施する際は、共通仕様書第10条に定める排雪計画を計画初日の5日前までに提出し、調査職員の承諾を得なければならない。

3 発注者は、前項により排雪計画を承諾した場合、作業箇所および作業日時を市のホームページに掲載し、住民に周知する。

4 受注者は、準夜排雪を実施する際は、看板等により夜間においても十分に視認できる形で運搬排雪作業を実施している旨を明示し、交通安全確保に十分留意しなければならない。

5 前項に定める明示は、運搬排雪作業を行う区間の前後にある交差点部手前に1カ所以上設置し、迂回路を確保しなければならない。

（補則）

第4条 この仕様書に定めのない事項、又はこの仕様書について疑義が生じた事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定めるものとする。